



● 割れたガラスなどから足を守るため、スリッパや靴などをはきましよう。

● 新聞スリッパの作り方も覚えておきましょう。(住之江区のホームページに掲載しています。)



屋内のガラスに注意!



状況の確認!



● テレビで正しい情報を収集しましょう。

● 停電に備え、手回し充電ラジオなどを用意しておきましょう。

つぎに

揺れが収まったら

落ち着いて行動する

自らの安全を確保し、周囲の状況を確認しましょう。

さらに

避難

慌てずに避難!



● 玄関に家族の安全を表示しましょう。

● 非常持出品を持って避難しましょう。

逃げ道の確保!



● 玄関扉や窓を開けて閉じ込められないようにしましょう。

● 通路に物は置かないようにしましょう。

火災を防止!

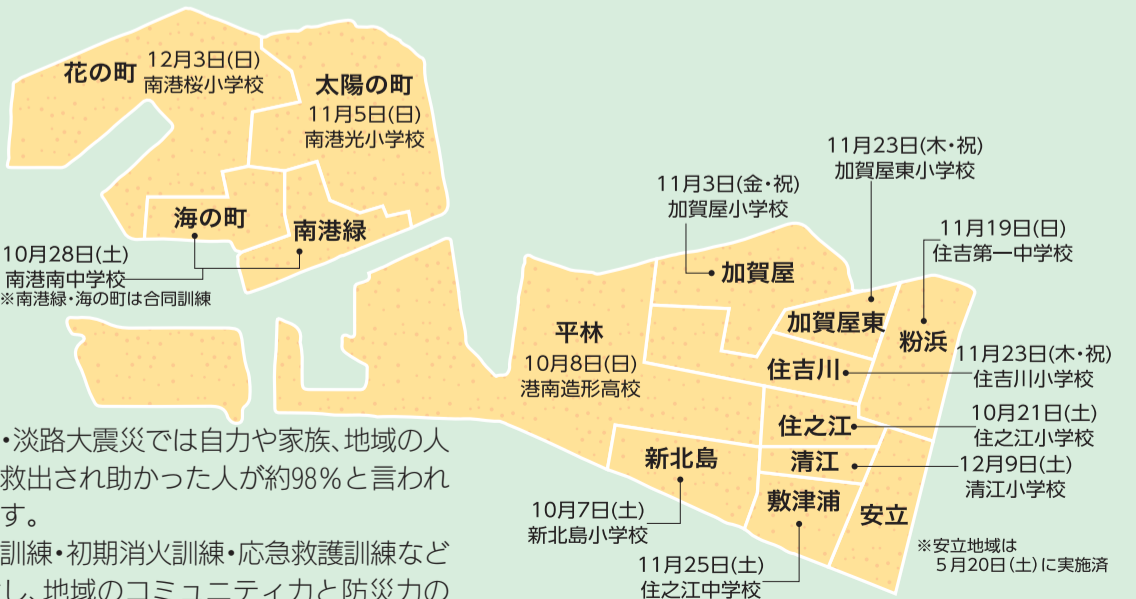


● 停電復旧後の出火(通電火災)を防ぐため、ブレーカーを落としましょう。

● ガス漏れを防ぐため、元栓を閉めましょう。

どこに避難すれば良いか知っていますか?
非常持出品の準備はしていますか?
防災について考えるきっかけとして、地域の訓練に、ぜひご参加ください。

地域活動協議会による防災訓練



阪神・淡路大震災では自力や家族、地域の人たちに救出され助かった人が約98%と言われています。

避難訓練・初期消火訓練・応急救護訓練などを体験し、地域のコミュニティ力と防災力の向上につなげましょう。

